

さくらんぼ通信

令和5年6月1日(月)発行
さくらんぼ保育園 園だより
桜が丘東2-2-809
Tel 995-9071
Fax 995-9072

さくらんぼ保育園 園だより No.269

『幅広い保育を』

感染症流行に伴い、制限されることが多かった約3年間。保育園運営の中でも制限をしなければならない場面が多かったです。その時期、その時の年齢にしか経験できないことをもっと子どもたちと一緒に共有したかったという想いは、保護者の皆様にもあるのではないのでしょうか。やっと、やっと流行の収まりが見え、コロナウイルス感染症が5類に引き下げられることで、今まで保育園で制限していたクッキング等の活動や行事の幅もぐっと広がります。私たち保育者も、今までのやり方にとらわれず、さまざまなことに“やってみよう”精神でチャレンジしていきながら、一人ひとりの子どもたちが夢中になれる環境づくり、保育を行っていきたいと思います。

影山 美穂

今月のBEST SHOT



6月 行事予定

- 2日(金) 健脚活動②
- 8日(木) 避難訓練
- 9日(金) 誕生会

7月 行事予定

- 7日(金) 誕生会
- 25日(火) 避難訓練

※コロナウイルス感染症の拡大により、行事が中止になる場合もあります。ご了承ください。

リズムであそぼう

『きんぎょ』…仰向けに寝転び、楽な姿勢でゆらゆらと身体を揺らします。両足のかかとを揃え、両腕を肩幅より少し広く間隔をあけてのばします。肘は伸ばしておへそを中心に背中をくねくねと揺らします。

☆金魚のリズムあそびは緊張をとり脱力して心身ともに心地よくリラックスするものです。

手指がまるまったり、肘が曲がっている時は優しく伸ばすようにさすります

足首は握らず、添えて自分の腰を揺らし、その振動をこどもに伝えます





七う組



ほし組

折り紙ブームなほし組のこどもたち。最初の頃は“2～3回折ったら完成”とする姿が多かったのですが、折りたいものを折り紙の本の中で見つけたことで、本を見ながらゆっくりじっくり折る姿が増えてきたように思います。折り方の説明が難しく「先生手伝って」と助けを求めるときもありますが、一緒に考える中で理解してきた折り方は、友だちにも伝えている姿もみられます。どんどん難しい折り方にも一緒に挑戦していきたいです。



夢中になっているあそび

虫を発見し、調べることに夢中です。てんとう虫やダンゴムシ、ちょうちょなどを見つけ「何ていう名前なんだろう？」と図鑑を持ってきて、自分たちで調べています。その中で、“てんとう虫は黒くて太い線の上を歩く”ということを知り、実践してみました。結果、上手はいきませんでした。「じゃあ、だんごむしはどうか？葉っぱを置いたら来るかも？」といろいろなことを試して調べる姿もありました。

のき組



4月、図鑑を見ながら園庭で“テントウムシ”や“幼虫”を見つけに行ったことが楽しかったようでそれをきっかけに、5月も引き続き虫探しに夢中になっています。

部屋で図鑑を見るたび「これ見つけたよね」と話をし、園庭に出ると「テントウムシおったよ」「幼虫ここにいるんじゃない？」など友だちと話しています。草がある場所に虫がいなければ、すべり台下の緑マットや落ち葉をめくって探してみるなどどんどん探す場所も変化しています。次はどんな所で、何を見つけるのか、保育者も楽しみです。

にじ組



はな組 ゆき組

一人ひとりが好きなことに夢中になっているはな組、ゆき組のこどもたち。指先を使ってつみきを積み重ねたり、ポットン落としを楽しんだりしています。夢中になってくりかえし遊んでいく中で手指の動きや身体の使い方など上手く動かせるようになっていくことが増えていく姿に成長を感じます。



指先を使ったあそびに夢中です。空き時間があれば、「やりたい」とこどもたち自身から声をあげてやりたい気持ちを伝えます。

製作では、すずらんテープを使いました。指の先を使って集中し、大きく裂いてみたり、細かく裂いていたりさまざまです。「雨みたい」とイメージをもっている子もいました。いろいろな素材に触れ、感じたことや発想を大切にしていきたいです。

